

令和 7 年度

事業者番号	0462	事業所番号	046204
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあっては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)
-------	---

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	埼玉県新三郷浄水場		
事業所所在地	市区町村	三郷市	
	字・地番	南蓮沼1番地	
産業分類名(中分類)	36 水道業		
分類番号(中分類)	36		
事業活動の概要	事業内容	事業内容 水道用水供給事業 従業員数 43名 送水量 年間93百万m3	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	【第3計画期間】基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%とする。(必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
エネルギー起源CO ₂ の削減目標の概要	排出可能上限量(計画期間合計)	82,791	t-CO ₂	事業所区分 第2区分		
	削減目標量(計画期間合計)	18,174	t-CO ₂			

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	企業局全体で削減計画期間の平均削減率を48%以上とする。(必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					

3-1 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	8,608	8,707	8,798	9,372	7,197

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	エネルギー起源 CO ₂	17,050	17,247	17,429	18,567
前年度比 (%)	—	1.2	1.1	6.5	-23.2
その他ガス	非エネルギー起源 CO ₂				
	メタン				
	一酸化二窒素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六ふっ化いおう				
	三ふっ化窒素				
温室効果ガスの合計	17,050	17,247	17,429	18,567	14,258

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況 (エネルギー起源CO₂)

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

	計画期間					
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	
	エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	0.1654	0.1652	0.1658	0.1704	0.1528
前年度比 (%)	—	-0.1	0.3	2.8	-10.3	
活動規模の指標単						
生産量	千m ³ /年	103,087.61	104,400.47	105,139.45	108,979.21	93,296.46

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	<table border="1" data-bbox="359 324 1361 358"> <tr> <td>建物の床面積の増減</td> <td>無</td> <td>建物の用途変更</td> <td>無</td> <td>設備の増減</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>令和元年度に比べ令和2年度は、他場工事等に係る応援給水により送水量が増加したため、排出量が増加した。</p>	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無		
令和3年度 (2021年度)	<table border="1" data-bbox="359 660 1361 694"> <tr> <td>建物の床面積の増減</td> <td>無</td> <td>建物の用途変更</td> <td>無</td> <td>設備の増減</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>令和2年度に比べ令和3年度は、送水量が増加したため、排出量が増加した。</p>	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無		
令和4年度 (2022年度)	<table border="1" data-bbox="359 996 1361 1030"> <tr> <td>建物の床面積の増減</td> <td>無</td> <td>建物の用途変更</td> <td>無</td> <td>設備の増減</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>令和3年度に比べ令和4年度は、送水量が増加したため、排出量が増加した。</p>	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無		
令和5年度 (2023年度)	<table border="1" data-bbox="359 1332 1361 1366"> <tr> <td>建物の床面積の増減</td> <td>無</td> <td>建物の用途変更</td> <td>無</td> <td>設備の増減</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>大久保浄水場西部中央系漏水対応により、長期間応援送水を実施したことで送水圧力が増加し、原単位が悪化した。 加えて、同漏水対応で送水量も増加したため、CO₂排出量が増加した。</p>	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無		
令和6年度 (2024年度)	<table border="1" data-bbox="359 1668 1361 1702"> <tr> <td>建物の床面積の増減</td> <td>無</td> <td>建物の用途変更</td> <td>無</td> <td>設備の増減</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>企業局全体のCO₂排出量を削減するため、送水圧力の低減や原単位の小さい浄水場の活用等の運転管理の改善に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送水量 約14.4%減 令和6年度は原単位の大きい新三郷浄水場の送水量を抑える運用とした ・CO₂排出量 約23.2%減 <p>送水量減少及びそれに伴う送水圧力低減によりCO₂排出量が大幅減となった。 管理本館等の照明設備をLED化したこともCO₂排出量の減少に貢献した。</p> <p>⇒上記の結果、原単位は約10.3%減少した。</p>	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無		

3-2 温室効果ガス削減目標に係る状況

(1) 基準排出量

基準排出量	20,193	t-CO ₂ /年
基準排出量の検証	実施済	

(2) 基準排出量の変更

	変更年度	変更量 (t-CO ₂ /年)
1		
2		
3		
4		
5		

(3) 目標削減率

目標削減率の区分	第2区分
----------	------

(4) 削減計画期間

2	年度から	6	年度まで
---	------	---	------

(5) 年度ごとの状況

(排出量等の単位：t-CO₂)

		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	削減期間 合計	
基準 排出 量 等	基準排出量 (A)	20,193	20,193	20,193	20,193	20,193	100,965	
	目標削減率の 緩和措置							
	トップレベル認定					トップレベル		
	目標削減率 (B)	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%	10.00%		
	排出上限量 (C = Σ A-D)							82,791
	排出削減目標量 (D = Σ (A × B))							18,174
実 績	エネルギー起源 CO ₂ 排出量 (E)	17,050	17,247	17,429	18,567	14,258	84,551	
	削減率 (F = (A - E) / A)	15.56%	14.59%	13.69%	8.05%	29.39%	—	
	排出削減量 (G = A - E)	3,143	2,946	2,764	1,626	5,935	16,414	
各年度の排出量の検証		実施済	実施済	実施済	実施済	実施済		

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区 番	分 号	区 分 名 称				
			大 区 分 中 区 分				
1	330200	空気調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	本館空調設備の更新	R1以前	R1以前	24.0
2	310500	一般管理事項	31_生産工程のエネルギー管理	オゾン接触池流入弁開度の適正化	R1以前	R1以前	618.0
3	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	場内外灯照明のLED化	R1以前	R1以前	48.0
4	310500	一般管理事項	31_生産工程のエネルギー管理	中間ポンプ井の通常運転水位上昇	R3	R3	163.2
5	360700	ポンプ、ファン、ブロー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	PC循環ポンプ運転時間の短縮	R5	R5	17.0
6	310100	一般管理事項	31_推進体制の整備	新三郷浄水場優良大規模事業所認定に向けた取り組み	R5	R5	
7	360700	ポンプ、ファン、ブロー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	草加川口系送水ポンプ運転台数の最適化	R6	R6	130.0
8	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	場内照明設備のLED化	R6	R6	58.1
9	340500	発電専用設備、コージェネレーション設備	34_熱の動力等への変換の合理化に関する措置	太陽光発電設備の設置	R7以降		220.0
10	360700	ポンプ、ファン、ブロー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	排水池高水位運用	R6	R6	20.0
11	360700	ポンプ、ファン、ブロー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	三郷支線逆流運用による送水最適化	R6		
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

(※希望者のみ記載)

自由記述欄